豊島区民ワークショップ2日目 テーマに関する情報提供

第1グループ テーマ

ライフステージに応じた健康づくりの推進

ライフステージに応じた健康づくりに関する現状と課題

現状

▶ 女性特有の疾患やホルモンバランスの変化、若年層の食生活、口腔のトラブルなど、年代や性別によって健康課題は様々。

▶ 精神疾患を抱える方が増えていて、若者のオーバードーズや自殺・う つ予防など、こころの健康に関する課題への正しい理解と支援が不 可欠。

課題

- ➤ 年代に応じた健康づくりや早期発見をしやすい環境づくりが必要。
- ▶ 20歳代~30歳代の若年女性の「やせ」や40歳代以上の「肥満」などの健康課題に対し、若年層から健康的な生活習慣を定着させる取り組みが必要。
- ▶ こころの健康を保つためには、セルフケアや早めに相談できる体制づくりが必要。

1

女性のしなやか健康づくり

次のような取り組みで、ライフステージに合わせた女性の健康づくりを総合的に支援



女性特有の健康課題を理解し自分らしくしなやかに 生涯をおくる女性を増やします

女性の健康づくり教室



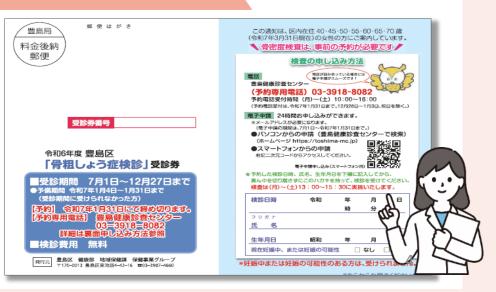
乳幼児健診の母親の骨密度測定



専門職の個別相談



骨粗しょう症検診





生活習慣病予防事業

次のような取り組みで、ライフステージに合わせた健康づくりを総合的に支援



健康的な生活習慣を身につける取り組みを進め、 健康寿命の延伸を目指します

としま健康チャレンジ!





健康チャレンジシート

InBody測定会の様子

特定健診・特定保健指導





こころの健康

次のような取り組みで、ライフステージに合わせた健康づくりを総合的に支援





ゲートキーパー・心のサポーター養成講座



- ・ 悩んでいる人に気づき、声をかけて、必要な支援へつなげる
- ・ "ゲートキーパー"を養成する講座を開催
- 令和6年度からは、"心のサポーター"を養成する事業も開始

ゲートキーパー講座にはこれまで 累計3,603人の方が参加(令和5年度末時点)





精神保健福祉講演会





ストレスの対処法や、心の健康を保つための知識普及のため、 講演会を開催している。

直近のテーマ(令和5年度)

- 「精神科医に聞くこころの不調とは」
- •「イチから学ぼう依存症~正しい理解と支援のために~」
- 「思春期に多いこころの不調と病」



専門相談(専門医、精神保健福祉士)



- こころの不調や病気で困っているかた、あるいは家族のかたが対象。
- 保健師や、精神保健福祉士、精神科医による専門的な相談を実施。

こころまつりの開催



600人以上の方が参加

- 「こころの病」について知ってもらい、病気や障害の有無にかかわらず、**その人らしく生活できる街づくりを進める**。
- 地域の関係機関と協働して企画・運営をしている。
- 毎年1回、長崎小学校で開催され、様々な発表プログラムや、 販売、体験等のブースを展開。